

令和7年度ダイバシティ推進センター出前講座「ぼらりす教室」コース一覧

種別	プログラム名	対象者	内容	所用時間	受講人数（推奨）	ワーク実施	申込者事前準備 （パソコン・プロジェクター・スクリーン・ マイク・スピーカー・配布資料印刷以外）	スクリーン 投影	配布資料	オンライン 対応
(1)D&Iの推進に関するこ と	【プログラム1】 気付こう！身近にある「ダイバーシ ティ」とあなたの中の「アンコン シャス・バイアス」	(1)企業・一般 (2)小学生・中学生・ 高校生・学生 (3)市町村職員	ダイバーシティ＆インクルージョンの定義と必要性をお伝え し、身近にあるダイバーシティやアンコンシャス・バイアス （無意識の思い込み）について個人ワークとグループワーク を通して気づきを促す。	企業・一般 90分 小学生・中学生・高校 生・学生 45～50分	40人	○	ワークシート（データ有） 付箋紙（小）	有	有	（○） 要相談
	【プログラム2】 ゲームで学ぶ!!身近にある「ダイバ シティ」と あなたの中の 「アンコン シャス・バイアス」	(2)小学生（高学 年）・中学生・高校 生・学生	前半はダイバーシティ＆インクルージョンの定義やアンコン シャス・バイアス（無意識の思い込み）について学ぶ。後半 は学んだことを生かしてWebゲームを行うことで、よりD＆ Iへの理解を深め、生活の様々な場面で活用できるようにす る。	45～50分	何人でも可 （Wi-Fi環境が 整っている各教室 で実施）		Webゲームプレイ用のパソコン・タブレット・iPad（1 人1台端末） ワークシート（感想記入） ※Wi-Fi環境要	有	無	（△） 要相談
	【プログラム3】 LGBTQ～知ることから始めよう～	(1)企業・一般 (3)市町村職員	LGBTQの定義や必要性、LGBT理解増進法についてお伝えす る。また、グループワークをもとに当事者のために自分の立 場からできる事を考え、LGBTQへの理解推進を図る。さら にALLY（アライ）の存在について伝え、各自ができること を考える機会を提供する。	90分	30人	○	ワークシート（データ有） 付箋紙（中）	有	有	（△） 要相談
	【プログラム4】 LGBTについて知り、D＆Iについて考 えよう	(2)小学生・中学生・ 高校生・学生	主にLGBTやALLY（アライ）について子ども向けにわかりや すく語っているVTR（約36分間）を見ながら、LGBTについ ての理解を深め、ダイバーシティ＆インクルージョンを進め ていくために各自ができることを考える機会を提供する。	45分	何人でも可		ワークシート（データ有）	有	無	（△） 要相談
(2)個性や自分らしさを 生かすキャリア形成に関 すること	【プログラム5】 将来について考える～自分らしい職 業につくために～	(2)小学生・中学生・ 高校生・学生	事前アンケートの結果をもとに、将来の夢やなりたい職業に ついて考えたり、自分らしく多様な働き方をしているゲスト のトークを通して様々な職業を知ったりすることで、職業選 択について意識づけを行う内容。職業の選択の幅を広げ、自 分の好きなことや個性が生かせる仕事について考える。	45分～50分	何人でも可		事前アンケート有 ゲスト2名（申込者による選定・依頼・日程調 整等が必要）	有	無	（○） 要相談
(3)仕事と生活の調和に 関すること	【プログラム6】 未来を変える「はじめの一步」 ～みんなで取り組む子育て～	(1)企業・一般 (3)市町村職員	家庭内での家事・育児分担を「見える化」し、家族の育児へ の関わりや男性の育児休暇など家族みんなで取り組む子育て について考えることで、誰もが自分らしい働き方や暮らし方 ができる環境について考える。	90分～120分	30人	○	ワークシート（データ有） ペン（多色・複数） 事前に課題を実施できる場合は、90分での実 施が可能	有	有	（○） 要相談
(4)デートDV防止啓発に 関すること	【プログラム7】 よりよい関係を築けているかな？～ デートDVについて考える～	(2)小学生・中学生・ 高校生・学生	デートDVについて学び、相手と対等な関係を築くために大 切なことについて考える。事例をもとに、デートDVの被害 者や周りの人（友達・親）の気持ちを考えることで、自分事 として受け止められるようグループワークを行う。	50分	40人 （学年単位も可）	○	模造紙（課題等事前記入の必要有り）、ペン （多色・複数）、付箋紙、グループ分け、グ ループ内の役割決め	有	有	×
(5)多様な視点からの防 災意識の向上に関するこ と	【プログラム8】 多様な視点からの災害対応～HUG避 難所運営ゲームを通して～	(1)企業・一般 (2)小学生・中学生・ 高校生・学生 (3)市町村職員	避難所運営のシミュレーション（ゲーム）を通して、防災意 識を高めるとともに、ダイバーシティ社会の実現に向けて必 要な課題に気づき、各自ができることを考える機会を提供す る。	120分	何人でも可 （学年単位も可）	○	会議用テーブル 拡大印刷（データ有） A4用紙、セロテープ ペン（多色・複数） グループ編成（約6名/班）	有	無	×
(6)多様な視点を持つ管 理職の育成に関すること	【プログラム9】 あなたのマネジメントは、どのスタ イル？～ダイバーシティ推進のポイ ント～	(1)企業・一般（主に 人材育成をする立場の 方） (3)市町村職員	組織内の多様な人材へのアプローチ方法に戸惑いを感じてい る方向け。組織内での女性活躍やダイバーシティ推進に向け て、自分のマネジメントスタイルの傾向について知り、多様 な人材を生かすポイントを学ぶ。	120分	30人	○		有	有	（○） 要相談